

都議選「全国は一つ」で19議席へ前進・勝利 大平・すみよりの「じゃけえ日本共産党」、総選挙への展望を語る



4日投開票の東京都議選は、厳しい接戦を戦い抜き改選19議席を確保しました。(選挙結果の詳細や中央の見解は、6日付の「赤旗」をお読みください)

5日にライブ配信された「大平喜信とすみより聡美のじゃけえ日本共産党」では、大平さんとすみよりさんが都議選結果を踏まえ、総選挙勝利をめざす決意を語り合いました。(写真左)

西日本豪雨災害から3年 真備でメモリアルのつどい

国会・県議会・市議会 チーム共産党で奮闘した3年

4日、倉敷市真備町の「ガーベラハウス」(日本共産党と災対連共同の被災者支援センター)において、西日本豪雨災害から3年経過した「メモリアルのつどい」が開催されました。(写真右)



「つどい」は須増伸子県議(センターの代表)が司会進行をし、大平喜信前衆議院議員、仁比聡平前参議院議員、すみより聡美衆院比例予定候補がそれぞれ挨拶をしました。

その後、真備支所の災害碑に献花し、災害公営住宅や堤防の決壊箇所等の復旧・復興状況を視察しました。(写真左)

倉敷市議団との懇談の中では、国会議員団、県議団、市議団の連携=チーム日本共産党で支援制度拡充へ声をあげ政治を動かしてきた成果も確信にし、今後も「誰ひとり取り残さない活動を今後も進めることを確認しました。



岡山県党 すみよいさん先頭に各地でキャラバン

岡山県党はすみより聡美衆院比例予定候補を先頭に、小選挙区予定候補、地方議員が「いのち優先の政治を、政権奪取、比例議席の奪還を」と暑い夏、全力投球をしています。(写真は津山市でハンドマイク宣伝するすみより予定候補と久永良一・元市議)